

ホノミ漢方<sup>®</sup>  
剤盛堂薬品株式会社

## 剤盛堂薬品 株式会社



### 「子供の気持ちを第一に、子育てを大切に」 時代の変化に応じて柔軟に制度を改定



代表取締役専務 露峰正行 さん

昔は子供が産まれると退職するという企業風土が一般的でした。しかし当社は医薬品製造という人の命を預かる会社ですから「子供の気持ちを第一に、子育てを大切にして働いてほしい」という思いが当時からありました。経験がある優秀な人材を確保するため、女性を想定した就業規則の制定や、子育てが一段落し再び働き

たいという要望に対応できる再雇用制度を40年ほど前から導入していました。それをベースに、会社の状況や時代に応じた育児関連制度の導入・改定・取得への啓発を行っています。

育児休業制度も、法定以上の育児関連制度も男女とも取得できます。育児休業の円滑な取得及び職場復帰を支援するため、社員やその

「副作用なく、より使いやすい」漢方・生薬製剤の製造をめざし、自然の恵みである生薬を原料とする漢方薬を研究しています。当社独自の「ホノミ漢方」を提唱し、時代に合わせた漢方・生薬製剤を世に送り出しています。

現場の声

育休制度などを利用している  
植野理江さん(総務部)

### 「子供を優先させてくれる企業風土で働きやすい環境です」

2016年に産休を取得し、長男が1歳半になるまで育休を取得しました。復職後も認定休暇や半日有給への振り替えといった育児関連制度を活用しています。当初は周囲に対して休むことの申し訳なさが大きかったのですが、「会社の制度としてあるのだから、遠慮なく使えばいい。その分、戻って来た時にみんなお互い様だ

から別のことでフォローしてあげてほしい。」と言われ、気持ちが楽になりました。体調が悪い子供を保育所に預けて出社した時は「仕事は休んでいいから、子供が不安な時はそばにいてあげ。」と逆に声をかけていただいたこともありました。子育てを優先する企業風土が受け継がれ、とても働きやすい職場です。



課題解決までのプロセス

#### 解消したい課題



#### 経験を積んだ優秀な人材が子育てを理由に退職するケースが多い

- 仕事が丁寧な女性社員の退職は会社として痛手だった
- 新人を育てる時間的余裕がない



#### 課題への取組



#### 社員の状況に応じた法定外育児関連制度の導入

- 社会情勢によりやむを得ない場合に休める認定休暇制度の導入
- 子供が小さい間は遅刻早退については、状況に応じて定時就労と見なす
- 遅刻早退時間の計4時間を持って半日の有給休暇への振り替え

#### 導入の成果



#### 子育て世代の定着率が向上し、円滑な業務遂行につながった

- 上司が率先して子育てを優先する雰囲気づくりを心掛ける
- 育児関連制度の取得を積極的に促す企業風土の醸成

#### 地元小学校の工場見学受入

2000年から岩橋工場の近隣にある小学校の4年生を対象とした工場見学を毎年実施しています。製剤製造の流れを記載したパネルや昔の製造機械を展示しています。製造の歴史をわかりやすく勉強していただいている。



子育て支援につながる  
CSR活動

#### 県内中・高校からの講演・セミナーなどの依頼受入

課外授業の一環として、県内の中学校や高校で製剤にまつわる授業を行っています。薬の製造から社会貢献に至るまでのプロセスや、製薬の研究・開発に関する話など、学校からの要望に応じて対応しています。



業種 漢方・生薬製剤製造・販売 所在地 和歌山市太田2-8-31 TEL 073-472-3111(代)

従業員 正規105名(男性61名・女性44名)／非正規7名(男性2名・女性5名)

結婚・子育てのための取組 育児休業、育児目的休暇、認定休暇制度など



WEB <https://www.zaiseido.co.jp>